



一般社団法人

日本保育学会

第79回大会

**第2号
通信**

 2025年11月
日本保育学会第79回大会実行委員会

日本保育学会 第79回のご案内

大会テーマ：あらゆる学問は保育につながる

2026年5月16日(土)、17日(日)

東京大学(オンライン開催)

このたびは、第79回大会における研究発表・自主シンポジウム開催のお申込みをいただき、誠にありがとうございます。

この第2号通信は、筆頭発表者と自主シンポジウム筆頭登壇者の方々を対象に、論文集原稿登録・大会関連費用納入に関する諸注意及び研究発表・自主シンポジウムの論文集原稿作成要領についてご案内するものです。本通信をよくご覧いただき、期間や書式等をご確認のうえ、いずれも締切日までに手続きを済まされるようお願い申し上げます。

なお、大会の発表資料作成の方法についての詳細は、第3号通信として、2026年2月上旬頃に大会HP上で掲載する予定としています。どうぞよろしくお願いいたします。

第79回大会実行委員長 遠藤 利彦

論文集原稿登録・大会関連費用納入について	1
1) 論文集原稿登録・大会関連費用に関する諸注意	1
2) 論文集原稿作成要領(自主シンポジウム概要を含む)	2
3) 論文集原稿見本	4,5
4) 論文集原稿チェックリスト	6
5) PDFファイル作成の方法	7
6) 論文集原稿登録(アップロード)方法	7
7) 大会発表論文集について	7

論文集原稿登録・大会関連費用納入について

厳守ください

- 大会関連費用納入の締切日：2025年12月3日(水)
- 論文集原稿登録期間：2025年12月18日(木)～2026年2月26日(木)

1) 論文集原稿登録・大会関連費用に関する諸注意

■ 大会関連費用納入について(1号通信P7参照)

大会関連費用は、期限内に納入してください。締切日までに納入されていない場合は、研究発表論文、自主シンポジウム概要がシステムに登録(アップロード)されたとしても、受理できません。連名者を含め全員の納入が完了している必要がありますので、ご注意ください。

※金融機関によっては、窓口営業時間後の振込が翌日付けで処理される場合がありますのでご注意ください。

※自主シンポジウム開催可及び口頭・ポスター発表可の通知後は、一旦、納入された諸費用は、返却できませんのでご了承ください。

■ 論文集原稿登録について

研究発表・自主シンポジウムともに論文集原稿登録は、大会HPの論文原稿登録ページからおこなってください (<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/hoiku79>) (7ページを参照)。締切日と前日は、サイトへのアクセスが集中し、アクセスしにくい状態となることが予想されます。早めに論文集原稿登録をしていただくようお願いいたします。差し替えを含む修正や論文集原稿の再登録も、**2026年2月26日(木)締切**とします。

締切後は、論文集原稿を受理できませんのでご注意ください。締切後は申し込みサイトをクローズします。

論文集原稿登録期間は2025年12月18日(木)～2026年2月26日(木)です。

2) 論文集原稿作成要領 (自主シンポジウム概要を含む)

- 研究発表・自主シンポジウムともに論文集原稿は、Wordなどの文書作成ソフトで作成してください。
- **論文集原稿は、PDFファイル形式で登録(アップロード)してください。文書作成ソフトのファイル形式では登録できません。**7ページにWordでPDFファイル形式のファイルを作成する方法を示していますのでご参照ください。
- 論文集は、登録されたPDFファイルをそのまま使用して作成します。論文集原稿ファイルを登録する前に必ず印刷をおこない、文字化けや文字つぶれ等がないことをご確認ください。
- 登録した論文集原稿は、**登録締切日(2月26日(木))以降に修正(差し替えを含む)することは一切できません。**登録方法については、7ページをご参照ください。

■ 用紙

- 1つの研究発表・自主シンポジウムにつき、**A4サイズ2ページ**とする。
- 縦置き、横書きとし、背景は無地とする。
- 上下左右、各20mmの余白をとる。
- **大会HP (<https://pub.conf.it.atlas.jp/ja/event/hoiku79>) に研究発表用論文集原稿のテンプレートを掲載していますのでご利用ください。**

■ 原稿の構成

- 1ページ上部に「発表タイトル」と「発表者氏名と所属」を大きく示す。
- 「発表タイトル」と「発表者氏名と所属」の下から2段組で本文を書く。
- **論文の形式をとり、2ページを大きく下回らないこと。**
- 図表は本文内に掲載し、図表が論文集原稿の**40%以下**になるようにする。

■ 「発表タイトル・発表者氏名(所属)」について

A. 発表タイトル

- **MSゴシックのフォント、中央揃え、フォントサイズ(12～14pt)は論文集原稿の中で最も大きくする。**
- **発表申し込み時の研究発表タイトル(サブタイトルも含む)を記載する。**
- サブタイトルは改行して記載する。フォントサイズは発表タイトルのサイズより小さくする。
- なお、大会HPのタイトルに文字化け等がある場合は「演題ID」とともに、2026年2月20日(金)までに日本保育学会第79回大会運営事務局(hoiku79@pcojapan.jp)にメールにてご連絡ください。

B. 発表者氏名(所属)

- **MS明朝のフォント、中央揃え、フォントサイズ(10～11pt)とする。**
- 連名発表者・連名登壇者がいる場合、筆頭発表者・筆頭登壇者の氏名の前に○印をつける。
- 所属は氏名に続けてカッコ内に記載する。
- **所属は申し込み時点での所属機関名とし、役職名などは記載しない。**
- 複数の所属がある場合は、主な所属先を記載する。他の所属先も記載する場合は、注記に記載する。
- 大学院生は、カッコ内の所属機関名の後に大学院生と記載する。また、注記に所属(○○研究科博士前期課程など)を記載する。
- 退職者や非常勤研究者の所属の記載については、筆頭発表者・筆頭登壇者の判断で決める(元・○○大学、○○大学・非など)。
- 自主シンポジウム概要では、氏名の前に企画者や話題提供者などの役割を記す。

■本文について

- 1ページ目の上部に発表タイトル・発表者氏名(所属)を示し、その下を1行あけ2段組で作成する。段組の間隔は約2文字分あける。
- MS明朝のフォント、左揃え、フォントサイズ(10～10.5pt)とする。
- 見出しをMSゴシックのフォントや太字にするなどして読みやすくする。
- 本文の文字数・行数は、1ページ目は一段が22～24字×45～50行、2ページ目は22～24字×50～55行を目安とする。
- 自主シンポジウムでは、企画主旨や各話題提供者の発表内容などを記入する。その他の内容については筆頭登壇者(企画者)の判断で作成する。内容については連名登壇者の了解を得ること。

■図表について

- 図表にはタイトルをつける。複数の場合は通し番号をつける。
- 本文中の図表数に制限はない。ただし論文集原稿に占める図表の面積は**40%以下**とする。
- 印刷した際に見やすいものとする。
- 図表の影響でファイルが重くならないようにする。
- 余白ぎりぎりまで図を入れるとPDFにした際、端が切れることがあるので注意する。

■書式

- 書式については、作成要領を守っていることを前提として、細部については筆頭発表者・筆頭登壇者の判断で決める。
ただし、読みやすさを優先して作成すること。

■その他

- 日本保育学会倫理綱領
(<http://www.jsrec.or.jp/book2023/?pNo=1>)に基づいて論文集原稿を作成し、大会研究発表に関する規程(https://jsrecce.jp/?page_id=1972)に沿った発表をすること。
特に次の3点には注意すること。
 - ①研究協力者がいる場合、事前に発表の承諾を取ること。
 - ②研究協力者の人権に十分配慮していること。
 - ③他の研究者などの文献から引用がある場合は出典を明記すること。
- 論文集原稿の登録に関してご不明な点があれば、下記の日本保育学会第79回大会運営事務局までご連絡ください。

連絡先

一般社団法人日本保育学会第79回大会 運営事務局
株式会社PCO
E-mail: hoiku79@pcojapan.jp

確認ください

- 論文集原稿登録締切は、2026年2月26日(木)です。
- 論文集原稿を2月26日(木)以降に修正(差し替えを含む)することは一切できません。
- 論文集原稿はA4サイズ2ページに渡って作成してください。
- 提出された論文集原稿は加工せず、そのまま掲載されます。

4) 論文集原稿チェックリスト

論文集原稿チェックリスト

「研究発表論文集原稿」ならびに「自主シンポジウム論文集原稿」を登録するにあたり、以下の項目を必ずご確認ください。

I 発表要件

- ☐ 1 **大会関連費用【2025年12月3日(水)】納入締切**
ポスター発表者及び口頭発表者、自主シンポジウム登壇者は筆頭・連名を問わない
- ☐ 2 **論文集原稿【2026年2月26日(木)】登録締切**

II 研究発表の倫理的配慮

- ☐ 1 『保育学研究倫理ガイドブック2023』を熟読した
- ☐ 2 倫理的配慮の必要な手続きが含まれる場合、**配慮した内容を具体的に記載**
- ☐ 3 所属機関の倫理審査を経ている場合、その旨を記載
- ☐ 4 倫理的配慮の必要な手続きが含まれない場合、**記載が必要ない旨を記載**
- ☐ 5 実践事例等の提示がある場合、子どもの権利を第一とし、関係者も含めて個人情報やプライバシーの扱いに対して十分に注意する
- ☐ 6 不適切あるいは差別的な表現はない
- ☐ 7 **2026年5月の時点で未公開の研究発表である**
当該研究発表がこれまでに学術雑誌、研究紀要、図書等に掲載されておらず、印刷中でもない
- ☐ 8 共同研究(指導学生の卒業論文や修士論文も含む)のデータを利用する場合、共同研究者やデータの管理者に了解を得ている
- ☐ 9 先行研究の引用に際しては出典を明記

III 発表論文の内容

- ☐ 1 文献や実践の報告に終わらず、学術論文としての体裁をなしている
- ☐ 2 明確な目的が設定され、それに迫る方向での論展開がなされている
- ☐ 3 最終的な研究結果及び考察が明確に記載されている(論文集原稿提出後の研究結果の変更や追加は認めない)

IV 原稿の書式

- ☐ 1 論文集原稿テンプレートを使用して作成
- ☐ 2 **A4判用紙、本文は2段組み、2ページ**(小見出し、図表、写真、注、引用文献を含む)
必ず2ページとする(1ページ、3ページ以上は不可)
レターサイズなどA4サイズ以外は不可

V 文章や図表の表記

- ☐ 1 **図表、写真は論文集原稿の40%以下になっている**
- ☐ 2 文献の引用方法は、一定のルールでおこなわれている
- ☐ 3 引用文献の著者名・書名・刊行年等に誤りはない
- ☐ 4 句読点の表記が統一されている
- ☐ 5 誤字脱字やスペルミス、文献記載の不備などはない

以上のことが守られていない場合、発表後であっても発表が認められず、発表取消となることがあります。

5) PDFファイル作成の方法

PDFファイルの作成方法はさまざまありますが、その一例を以下に示します。Wordのバージョンによっては、PDFファイルを作成できないものもあります。その場合は、無料または有料のPDF作成ソフトをご利用ください。

【Word (ワード)】

Word2010以降のバージョンでは、保存をする際にファイルの種類としてPDFを選択することで、PDFファイルとして保存することができます。

- [ファイル名前をつけて保存] [ファイルの種類] で[PDF]を選択

6) 論文集原稿登録 (アップロード) 方法

研究発表・自主シンポジウムともに論文集原稿の登録 (アップロード) は、大会HPからおこなってください。登録の詳細は大会HPの手順をご確認ください。登録が完了すると、送信完了の確認メールが届きます。登録は最後までおこなってください。

7) 大会発表論文集について

発表論文集CD-ROMは、発行しておりません。代わりに大会発表論文集へのアクセス権がつき、2026年4月下旬より大会HP「参加者登録サイト」からダウンロードが可能になります。

問い合わせ先

大会参加登録・研究発表・
自主シンポジウムに関する
お問い合わせ先

一般社団法人日本保育学会第79回大会 運営事務局
株式会社PCO

〒930-0004 富山県富山市桜橋通り2-25

TEL:076-461-7028 (受付時間: 平日10:00~17:00 (休: 土・日・祝日))

E-mail: hoiku79@pcojapan.jp